



## 障害者の方のための パソコン講座開催

本紙先月号でも紹介しましたが、障害者の方を対象とした夏季パソコン講座がはじまりました。

この講座は、三重県共同募金会（井村正勝会長）から共同募金の配分を受けて、CTF 松阪が主催して行っているもので、7月2日からパソコン入門コースが4日間開催されました。

今回の講座は、初心者向け基礎講座ではありますが、暑中見舞いハガキの印刷や、デジカメ写真の撮影・加工技術、オリジナル音楽 CD の作成など、実生活ですぐに役立つパソコン活用法を勉強しました。



## 愛 郷 無 限

ホタル作り、ホタルの里作りを始めて2年目です。

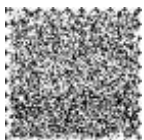
今年初めてホタル数匹確認しました。現在明和町で我々の仲間がゲンジボタルの幼虫を飼育しています。その数1万匹は下らないと聞いています。

ホタルが成虫になる確立は、自然界で0.8%（水害等で激減する）養殖では10%前後だそうです。来年我々の養殖池（飯南町相津）に何匹放流出来るか楽しみにしています。

しかし、全てが順調に行くとは限らないもので、幼虫の確保に目処はたったのですが肝心の餌さであるカワニナの発育が遅れています。そのため何か解決策を見出せないものかと気をもんでいたところ、友人の三重県観光局長から、鳥羽の旅館組合がホタルの養殖に取り組んでいる団体を探しているから一度会ってみてくれないかとの連絡が入りました。その理由は、鳥羽旅館組合でも養殖に取り組んでいて毎年大量のホタルをしかも安定的に飛ばし、それにより「きれいな水」をアピールし観光の目玉にしたいとの事でしたが、順調にっていないようでした。私としても具体的な解決策が見出せない時でしたので渡りに船とばかりに早速養殖池へ来てもらい意見交換をする事としました。

その結果カワニナの発育遅れについては、カワニナの好むカルシウム不足と水が硬水ではないかと指摘されました。鳥羽と水質が似ていることから鳥羽で生息しているカワニナと水質浄化・カルシウム補給用としてカキの貝殻の提供、硬水を軟水に変えるノウハウを教えてください。事で問題はほぼ解決したように思われます。

（以後第2ページに続きます）



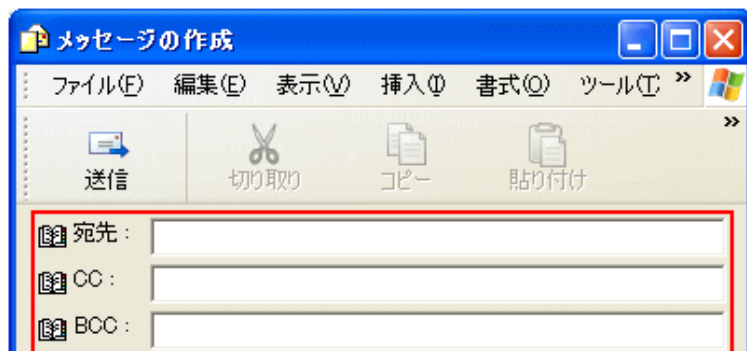
今月号は文字数が多いので、1ページと2ページ、4ページにSPコードを2個ずつ付けてあります。1ページと2ページ、4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





## メールのあて先（ To・Cc・Bcc ）

メールソフトのあて先入力欄には、「宛先:」の他に、「CC:」や「BCC:」と書かれている入力欄があります。どの入力欄を利用してもメールを送ることは可能ですが、それぞれの欄は使い方が異なります。（Outlook Express 6 では、メールの作成画面で、「表示」→「すべてのヘッダー」の順にクリックすると「BCC:」が表示されます。）



**宛先:** この部分に指定されたアドレスがメールヘッダーの「To」フィールドに書き込まれます。複数のメールアドレスを指定する場合は、カンマ「,」やセミコロン「;」でメールアドレスを区切って指定すれば複数のあて先に同じメールを送ることが出来ます。メールを受信した側も「To」に自分が含まれていれば、そのメールが自分宛に届いたものと考えることが出来ます。

**Cc:** Carbon copy の略で、宛先となる相手以外にも「参考までにメールを送りたい」という場合があります。そのような場合を送る相手のメールアドレスを「Cc」に入力します。「Cc」を使う一番の目的は、受信者にとって、そのメールがどのようなメールであるかを伝えることです。例えば、メール内に何らかの質問があった場合、「To」に指定された受信者は、回答を返信しなければなりません。一方「Cc」に指定された受信者は、特別な指示がない限り返信しなくても良いわけです。

**Bcc:** Blind Carbon Copy の略で、用途としては「Cc」と同じと考えて良いと思いますが「Bcc」に指定されたメールアドレスは、他の受信者に表示されません。「To」や「Cc」で入力されたメールアドレスは、メールヘッダーに書き込まれているので、メールの受信者は「To」と「Cc」で指定された受信者の一覧を見ることが可能ですが「Bcc」に入力されたメールアドレスはメールヘッダーに書き込まれないため、受信者の一覧表示には表示されませんので「Bcc」に指定されたメールアドレスにメールが送られたことは、送信者と「Bcc」でメールを受け取った受信者本人しか分からないことになります。

おわり

（第 1 ページ “四五百の森” の続きです）

私達のホテルの里作りもそれなりの問題を抱えながら明和町から鳥羽市へ広がりを見た 1 年でした。最後に CTF 会員の皆様に報告とお願いがあります。

昨年花炭・竹炭での門松作り教室が好評でしたので今年も開催の予定です、ぜひご参加ください。

現在花炭用として [ひょうたん] を栽培していますが、台風 4 号の影響で減収が予想されます。趣味等で「ひょうたん」を栽培している方をぜひ紹介してください。

感謝の丘 ほたる窯 代表 三田 守

## 活動報告

【7月】

障害者の方のためのパソコン講座  
(2日、9日、17日、23日)

障害者対象個人向けパソコン講座  
(3日、10日、24日)

障害者宅訪問 IT サポート  
(13日、21日、25日2件、30日)



## 活動予定

【8月】

障害者の方のためのパソコン講座  
6日、13日、20日、27日  
各9:30~12:00  
松阪市障害者福祉センターにて

障害者対象個人向けパソコン講座  
7日、21日、28日  
各9:30~11:30  
松阪市障害者福祉センターにて

## おばあちゃんの手作り料理・お菓子

### こんにゃくトリュフ

材料

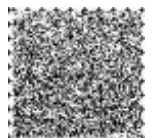
こんにゃく…………… 1枚  
粉末ココア…………… 適量  
砂糖…………… 100g  
レモン(薄切り)…………… 2枚  
水…………… 1カップ

作り方

- ① 鍋に水1カップと砂糖を入れて沸かし、サイコロ状に切ったこんにゃくとレモンを入れ、強火で12~15分煮詰める。
- ② 水分をしっかりと拭き取り、ココアとまぜてできあがり。



今月のレシピは、料理がお得意の  
脇田利子様から提供していただき  
ました。





今月は、在職中の経験・技術を活かして、CTF 松阪主催の“障害者対象個人向けパソコン講座”で、指導スタッフとして活躍されている黒川様からご投稿をいただきました。

51

## CTF 松阪にお世話になって

黒川

私は2005年の暮れに退職し、その後は会社時代の友人の好意で畑を借り、野菜作りの真似事をしながら、晴耕雨読の気ままな生活をしておりましたが、まだまだ老け込む年ではなく、何かの形で社会に貢献出来る事は無いかとの思いも強く、色々とその場所を探していましたが、CTF 松阪の会長をはじめとした方々のお話を伺い、直ぐに活動の状況を見学出来る機会を得る事が出来、昨年暮れに入会し、お世話になって早くも半年以上が過ぎました。

在職時代は技術系の仕事をしていた関係上、パソコンの使い方は技術計算、報告書、発表資料作成等、どちらかという硬い使い方しかしていませんでしたが、お手伝いを始めてからパソコンの利用範囲は私が思っている以上に広く、深く、かつ活用の仕方も各人各様である事を知りました。

初めてお手伝いをした方々が視覚に障害がある方である事もあり、当初は戸惑いの連続でしたが、お手伝いを続ける内に、皆さんのお話を伺う機会も得て、視覚に障害がある方にとって、パソコンは晴眼者以上になくてもならないものであり、且つ操作方法の習得には人並み以上の努力、根気、興味が必要である事も改めて知った次第です。

皆様からどの様な質問が飛び出すか毎回戦々恐々としていますが、皆様のお手伝いを通じて私自身が少しでも成長し、もっと柔らかいパソコンの使い方が出来る事を願っています。

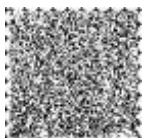
この様な世界を知る機会を与えて頂いた皆様方に感謝する次第です。

今後とも宜しく願いいたします。



### 編集後記

毎日暑い日が続きますね。  
さて、8月4日松阪の七夕祭りが開催されます。大橋の所で、CTFも参加します。  
ぜひお立ち寄りください。



### CTF 通信第53号

2007年(平成19年)8月発行  
発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人

CTF 松阪

発行責任者 川口保美

住所 〒515-0081

松阪市本町2181-1

電話 0598-21-7268

URL <http://ctf.dip.jp/>

